

逍遥の郷 だより

令和2年
5月号



社会福祉法人
はぐくむ会

—SOCIAL WELFARE CORPORATION—

HAGUKUMU-KAI

介護老人保健施設
逍遥の郷

埼玉県大里郡寄居町大字折原2482番地
TEL048-581-8855



施設ブログも更新中!!



逍遙の郷だよ・・・

介護老人保健施設 逍遙の郷 施設長 高木 俊治

年に3回ほど定期的にかけているこの「逍遙の郷だよ」の原稿の締め切り期限が近づいているので、そろそろ書いてくださいねと担当職員からお尻をたたかれ、そうだよね・・・、また何かテーマをさがして、そのテーマに関連して作文をしなくては・・・とぼんやり考えていました。ただ、何故だかとても重い気持ちでなかなか書き始められてはいませんでした。

私が何かものを書く時には、文章はいつもワープロ横書きですので、仕事に使用するコンピュータを開いて・・・まず「逍遙の郷だよ」というタイトルの途中まで書いたところで、すぐ別の本職の医療の仕事が入って(ラッキー！)、作文を中断しました。まだ何を書くとも決まらないうちに、まずタイトルだけでも書くというのは、私の作文のいつもの作法です。別の本職の医療の仕事を終え、しばらくしてこの文章にもどってきて、しばらく続きを考えて・・・「逍遙の郷だよ・・・全員集合！！」じゃあなかった、何を書くんだっけ??・・・となりました。

そのとき「〇〇だよ・・・全員集合！！」のフレーズがなぜ頭に浮かんだかはわかりません。まあ「オヤジギャグ」ですね。しかし、最近、この「ことばのリズム」がマスコミでとりあげられることが多くあり、自然に頭に浮かんだのでしょね。

それじゃあ「志村けんさんの話」を書かなくっちゃあ、と考えました。

私は年代からいって、「ドリフターズ」を楽しんだ世代ではなく、むしろその前の「クレージー・キャッツ」で育った世代でした。志村さんはドリフターズの中では後から参加したメンバーでしたが、彼は年齢的に完全に私といっしょ(半年だけ私が年上)で、彼がコメディアンとしてサービスを開始した時は、私も医者としてのサービス業の見習い(研修医)を始めだしていたころでした。

それまで「中国でおかしなウイルスが流行しだしている」とマスコミで言われていながら、まあ、私を含む年寄りの一部には大変な病気みたいだけど・・・くらいの認識で、大量の中国人観光客を国内に迎え入れてしまった日本国は、その後もしばらくは鈍い対応に終始していましたが、こうした「他人事」が「身近な出来事」に変わったきっかけのひとつは、「志村けんさんの発病から死亡というニュース」に私たちが驚いたころからだったのでしょうか。そういう意味で、これは私たちが救ってくれるきっかけとなった一連のニュースでもありました(黙祷)。

今、日本国の初動の対策の遅れと思われる一連のことによって、私たち(また世界の人々)はたいへんな事態に直面しています。遅れをとりもどすべく、いろいろな指示が政府や行政から矢継ぎ早に出ており、医療や福祉のサービス提供態勢もとても大変な負担や混乱を背負いこまされています。私たちが施設利用者さんやご家族に課さざるをえなくなっているさまざまな制約、ご不便は大変遺憾なものです。また、私たち自身がどこまで持ちこたえられるかというぎりぎりの状態もあります。それは、先にも書いたように、私自身が志村さんと同年齢であるという「弱さ」を持つこととも関係しています。どうかみなさんともどもに、なんとかこの難局(こういうことばを使うのは私は責任回避に近いと感じるので本当は大嫌いなんだけど)をのりこえてゆきましょう。

副施設長 挨拶



介護老人保健施設 逍遙の郷 副施設長 安藤佑生

令和2年4月より介護老人保健施設 逍遙の郷 副施設長に就任致しました安藤佑生と申します。よろしくお願ひ致します。

私自身、逍遙の郷に出勤するのは、12年ぶりとなります。自宅から逍遙の郷に向かう道のりでは、サクラが満開となり、春の温かい日差しを浴びながら、12年前の通勤風景と照らし合わせながら出勤いたしました。また久しぶりに登る玄関までの坂道は良い運動となり、清々しさを感じました。玄関の扉を開けた際に、改めて身が引き締まる気持ちとなりました。これから職員一丸となって利用者支援に取り組んでいきたいと思ひます。

現在、日本全国で新型コロナウイルスの感染拡大に伴ひ緊急事態宣言となっております。

それに伴ひ、社会福祉法人はぐくむ会におきましても入所利用者様の安全・安心を第一に考え、新型コロナウイルスを「持ち込まない・拡げない」を原則に、ご面会の禁止とさせて頂きました。ご家族様等におかれましてご心配・ご不便をお掛け致しますが、ご理解とご協力をお願い致します。

初詣



令和2年1月7日は寄居町の宗像神社に初詣に出掛けしました!!

真剣な表情でお願いしてました。皆さんどんなお願いをしたのか気になりますね。



寿司バイキング



令和2年1月22日に

寿司バイキングを開催しました!

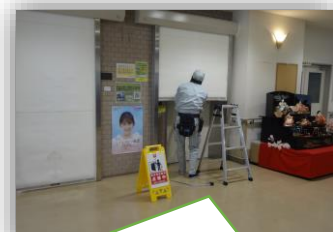
お寿司は普段はなかなか出ないメニューという事もあり、皆さんから大好評でした。たくさん用意しましたが、あっという間になくなってしまいました。

避難訓練・防火設備点検



令和2年2月19日に避難訓練を行いました。

災害はいつ来るか分かりません。日頃の準備が災害時に活かされていきます。逍遙の郷では年3回の防火訓練に、防火設備の点検等を実施し、利用者の皆様が安心して生活して頂けるように努めています。



水消火器での消火訓練!!

エレベーターの防火シートの作動点検



ひな祭り



令和2年3月4日はひな祭りレクをおこないました。

今回のひな祭りは感染症予防の為に規模を縮小して、フロア毎のレクリエーションという形で実施しました。内容は輪投げ大会を開催して、チームで得点を競いました!!

おやつには甘酒とじゃがいもを混ぜた、食べやすい三色団子ができました。やわらかくて見た目もきれいなお団子です。



セレクトおやつ



寄居町駅伝競走大会



月に一度のセレクトおやつ。月毎に色々なおやつを用意し、きんつば、ヨーグルト、お好み焼きなど、様々なメニューが出てきます。いつもと違うおやつなので、毎回美味しいと大好評です!!

令和2年2月9日に開催された、駅伝競走大会に参加しました!!今回で3回目の出場になりました。今年のはぐくむ会の連合チームで参加させていただき、36位と例年よりも健闘することができました!!

異動職員のご紹介



所属 看護課 主任
鈴木 尚美

4月より異動してきました。毎日、明るく楽しく過ごせますようにお願いします。



所属 相談課
新井 創

飛鳥の郷から異動して参りました。相談員として、利用者様とご家族との窓口として、関わりを大切にしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



所属 介護課
浅賀 佑実

特養からの異動となり、好きな介護の仕事の世界が広がると思い嬉しく思います。利用者さんへの思いやりを忘れずに勤務していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



新入職員のご紹介



所属 看護課

小池 美幸

夜勤専従として入職しました。週一回の勤務ですが、周りのスタッフの方々に支えられて頑張ることができています。今後ともよろしくをお願いします。



所属 介護課

梅沢 紀彦

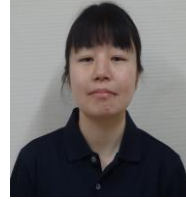
やりがいのある仕事であると共に、人生の先輩である皆様の貴重な時間をご一緒し、お世話させて頂けることを誇りに思い職務に取り組んでおります。



所属 介護課

比嘉 柚樹

逍遙の郷ではたくさんの利用者に関わりを持ち笑顔で過ごせる手助けができればと思っています。



所属 介護課

渋谷 茜

利用者さんの生活に寄り添える介護ができるように頑張っています。

よろしくをお願いします。



所属 介護課

松本 義隆

介護の仕事は未経験ですが、精一杯頑張りたいので、よろしくお願いします。



所属 事務課

若林 照夫

1月よりお世話になっております。初めての仕事で最初は戸惑いましたが、少しずつなれてきました。今後とも宜しくお願い致します。



新型コロナウイルス感染症に関する対応について

ご利用者様の感染防止のため、当面の間全面的に面会禁止とさせていただきます。生活必需品および洗濯物等を届ける場合は、受付にてお声掛け下さい。また、この度暫定的ではありますが、テレビ電話での面会ができるよう準備させていただきました。ご希望の方は事前予約（前日までに）が必要となります。

・事前予約 逍遙の郷 TEL:048-581-8855 予約受付時間:9時~17時まで

テレビ電話での面会時間:午前10時~12時・午後13時~15時 場所:逍遙の郷 玄関

※テレビ電話での面会は5分程度でお願いします。

※発熱・呼吸器症状のないご家族の方2名様までです

※中学生以下の方の立会いは禁止とさせていただきます。

※入浴日等によりご希望に添えない曜日や時間帯もあります。

※県内の状況に応じて急な変更等がございます。変更の際には、ブログにてお知らせいたします。

※ご家族のモバイル機器等の接続はできませんのでご了承ください。



編集後記

令和2年度から広報委員のメンバーが変わりました。気持ちを新たに、広報誌やブログなどで情報を発信していきたいと思っております。ブログも随時更新していますので、是非ご覧ください。

広報委員会 酒井・大久保・渡邊・梅沢

デイケア通信



お花見

デイケアの皆様の席からガラス越しに咲く桜。外にでて間近でみたいという声上がり、15時のおやつを持って桜の木の下へ。やはり直接見る方がよりきれいに見えますね。

花見をしているとうぐいすの声がきこえてきました。ここ数年のうぐいすは「ホー・・・ケキョ。」となかなかうまく鳴けないことが多かったのですが、今年のうぐいすは「ホー、ホケキョ！」と上手に鳴けていました。



口腔体操

昼食前に行っている口腔体操。まずは軽く体操をし、続いて文を読みながら口をしっかり動かします。読み上げる文は春・夏・秋・冬と言葉をかえて行っています。今は【春編】。利用者の方々に春といえどと連想ゲームで言葉を上げていただき、それをヒントに職員が文を考えて共同で作っています。

いくつか文を紹介しますと

「何となく ねむくなっちゃう なにぬねの」
「春風が スカートめくる はひふへほ」



言いながらふふっと笑ってしまう文もあります。その後、耳の下のマッサージをして終わりに。今日も美味しく安全に食べられますように。



【千支の置物】



【雑祭りの壁飾り】



【小物入れ】



【このぼりのようじ入れ】

作品介绍



暖かさが心地よい季節となりました。様々な色の花が咲き、木々もすこしずつ芽吹いてきています。送迎中も花見見物しながらの楽しい時間となっています。

今、世界で緊急の事態となり不安な日々ではありますが、花々咲くこのうらかな様子のように、一日でも早く心穏やかにすごせるよう願っております。